

伝統工芸士の急須・茶器

三重県の伝統工芸品である四日市萬古焼急須の特徴

萬古焼急須は200年以上継承されてきた技術として、国の伝統的工芸品の指定を受けています。

ロクロの上で1品1品手で引き上げて形を作る工法を中心とし、緻密な手作業による表面装飾や、茶こしの製造まで、伝統工芸の技が継承されてきました。また、萬古紫泥急須の大きな特徴は、釉薬をかけていません。そのため、使うほどツヤが出てくるのも楽しみのひとつです。

伝統工芸の作家による萬古の急須でお茶をいれ、お茶の美味しさと共に、目で味わいながら、本物の良さを体験してください。

太仙作



正規作



実山作



伊呂久作

